

家族の理想実現

結婚から妊娠・出産、子育て、教育までを含めた切れ目のない支援により、若者の結婚の理想を実現するとともに、子どもを産みやすく、育てやすい環境づくりに取り組み、次代を担う子ども・若者を社会全体で支援します。

【予算額】 48,900,171 千円

I 家族形成支援

2,192,303 千円

子どもたちが社会の担い手として成長していけるよう、教育環境を整え、就労支援を進めます。また、結婚や妊娠・出産を希望する人の希望がかなうように、サポート体制を充実させます。

1 若者の自立を支える

- 結婚支援（少子化対策・青少年課） 9,040 千円
- ジョブカフェぐんま運営（労働政策課） 80,412 千円
- ぐんま少人数プロジェクト（(教)学校人事課） 1,251,450 千円
- 次代を担う職業人材育成（(教)高校教育課） 12,199 千円
- 特別支援学校職業自立推進（(教)特別支援教育室） 15,870 千円 など

2 母性（妊娠や出産及び授乳等の機能）の健康を支援する

- 特定不妊治療費助成事業（保健予防課） 277,657 千円
- 周産期医療対策（医務課） 189,689 千円 など

II 子育て支援

46,510,228 千円

小児医療体制の整備に取り組むとともに、子ども医療費の無料化等により子育て中の家庭が安心して健康な生活が送れるよう支援します。また、良好な親子関係の下で子どもが健やかに成長できる環境整備を進めます。

1 生まれてくる全ての子どもの健康と発達を支援する

- 地域母子保健対策（保健予防課） 5,257 千円
- 小児慢性特定疾病対策（保健予防課） 174,271 千円 など

2 社会全体で子育てを応援する

- 障害児通所支援県費負担（障害政策課） 778,067 千円
- 子ども医療費の無料化（国保援護課） 3,955,285 千円
- 小児救急医療支援事業（医務課） 122,793 千円
- 児童手当（少子化対策・青少年課） 4,879,562 千円
- 子ども・子育て支援交付金（少子化対策・青少年課） 1,973,086 千円
- 第3子以降3歳未満児保育料免除（児童福祉課） 349,356 千円
- 市町村保育給付費負担（児童福祉課） 5,422,275 千円
- 保育所緊急整備・認定こども園整備（児童福祉課） 3,010,263 千円
- 施設入所、里親委託児童支援（児童福祉課） 2,564,593 千円
- 虐待予防のための子育て人材育成支援（児童福祉課） 2,109 千円
- 児童扶養手当の支給（児童福祉課） 982,430 千円
- 高等学校等就学支援金（(教)管理課、学事法制課） 6,178,260 千円 など

III 両立支援

197,640 千円

子育てしながら安心して働くことのできる職場環境づくりを推進します。また、子育て中の女性の再就業に向けた支援に取り組みます。

1 仕事と子育てが両立できる環境をつくる

- 院内保育施設運営費・施設整備費補助（医務課） 137,882 千円
- いきいきGカンパニー認証制度（労働政策課） 1,000 千円
- ジョブカフェ・マザーズの運営（労働政策課） 10,403 千円
- 離職者等再就職訓練（育児等両立支援コース）（産業人材育成課） 22,862 千円 など